

第2回 地域の国際化シンポジウム

- 日本企業の国際化における新たな気づき

サポーティング・インダストリーが集積する福井地域においても、タイやベトナム、マレーシアといった東南アジア新興国に生産拠点の一部を移転することの必要性が認識されており、その流れが急速化しつつあります。

このような背景を受け、これまで福井大学産学官連携本部では、グローバルに活躍できる産業人材育成プログラムの構築調査や、地域の国際化シンポジウムを行ってまいりました。



このたび昨年度にご好評いただきました「第1回地域の国際化シンポジウム - 東南アジアのビジネス事情と人材育成」につづきまして2回目となる標記のシンポジウムを開催いたします。今回は本学産学官連携本部バンコク拠点に駐在する教員1名とタイ国の大学教員2名による講演を行い、「日本企業がタイで活動を展開していくには何が必要か」について、『多様な』参加者が話し合うことで、新たな「気づき」を得ることを目的とします。

ご多忙な時期とは存じますが、皆様、奮ってご参加いただきますよう、ここにご案内させていただきます。

お申し込みは12月9日(月)までに、FAX または Eメールにてお願いいたします。

(とき・ばしょ)

2013年12月19日(木)
13:00~16:30

福井大学総合研究棟1
13階多目的会議室
(参加費無料)

- 13:00 開会
- 13:05 講演(日本企業の姿)
「タイの学生から見た日本企業」
タイ国立 Thammasat University
Associate Professor Tasanee METHAPISIT 氏
- 13:30 講演(東南アジアの今)
「タイ駐在日本人教員から見たタイの特徴」
タイ国立 Thammasat University
客員教授 栗野淳一 氏(本学客員教授兼任)
- 13:55 講演(企業の海外展開)
「タイ人の日本製品に対するイメージ」
タイ国立 Chandrakasem Rajabhat University
ビジネス日本語学科長 Tawat KHAMTHONGTHIP 氏
- 14:40 ワークショップ
「日本企業がタイで活動を展開していくには何が必要か」
- 16:00 テーブル発表
- 16:30 閉会

お申し込みは12月9日(月)までに、別紙申込み用紙をFAX
または参加者のご所属・役職・お名前をEメール送信にてお願いいたします。
FAX 0776-27-8955 E-mail office @ hisac.u-fukui.ac.jp



昨年は定員を80名様とし、定員以上のお申し込みを頂きました。今年話し合いの場をもつため定員を50名としております。恐れ入りますが第2回の運営方法による定員抑制をどうかご了承ください。